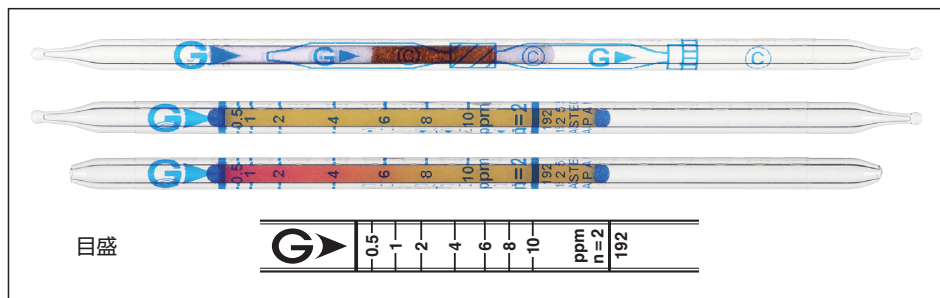


メタクリロニトリル CH₂:C(CH₃)CN

No.192

Methacrylonitrile



仕 様

測定範囲	0.2 ~ 0.5 ppm	0.5 ~ 10 ppm	10 ~ 32 ppm
吸引回数	4回 (400mL)	2回(基準) (200mL)	1回 (100mL)
係 数	0.4	1	3.2
測定所要時間	8分	4分	2分

検知限度： 0.1 ppm (4回吸引)

変 色： 黄色 → 赤色

温・湿度補正： なし

有効期間： 36 か月

変動係数：



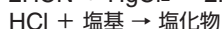
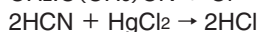
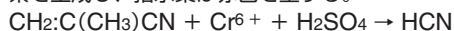
CV=10%

目盛範囲

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

メタクリロニトリルは酸化剤によりシアン化水素を生成し、塩化第二水銀と反応して塩化水素を生成し、指示薬は赤色を呈する。



干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
C ₃ 以上のニトリル類		+	赤色に変色
アセトンシアンヒドリン		+	赤色に変色
アルコール類, エステル類, ケトン類	20ppm以上	-	変色しない
塩化水素, シアン化水素		影響しない	変色しない
芳香族炭化水素	20ppm以上	-	変色しない

除湿剤：水蒸気及び酸性ガスを除去する。

校正用ガス

ガス拡散管法